

## 収入計算書

私は、奨学金を申し込むにあたり、収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込みを行います。

○大学名 関西大学 研究科（研究科名を記入）

○課程（該当の数字に○）

1. 修士・博士前期課程／専門職大学院課程（法科大学院を除く）
2. 博士後期課程
3. 法科大学院

○申込者氏名 \_\_\_\_\_

○学籍番号 \_\_\_\_\_

[各項目 1 万円未満切り捨て]

前年（2021年1月～12月）の収入額 【証明書類必要】		
	収入項目	収入額（A）
定職 ◎	定職（本人）	（年額） 万円
	定職（配偶者） [該当者のみ]	（年額） 万円
アルバイト ◎	アルバイト 1	（年額） 万円
	アルバイト 2	（年額） 万円
	アルバイト 3	（年額） 万円
父母等からの給付額（★）		（年額） 万円
奨学金		（年額） 万円
その他の収入（利子・配当・不動産 ・年金等の公的手当・預貯金の取崩等）		（年額） 万円
ア	収入額合計	（年額） 万円

申込者本人1人にかかる 前年（2021年1月～12月）の支出額 [申告のみ：支出についての証明書類不要]	
支出項目	支出額
日常生活費（食費・住居費・光熱費等）（☆）	（年額） 万円
授業料	（年額） 万円
通学費（定期代等）	（年額） 万円
その他の費用（書籍・遊興費・課外活動費等）	（年額） 万円
支出額合計（※）	（年額） 万円

**[記入時の注意事項]**

◎複数あるために欄が不足する場合は、合計額を記入（アルバイトは1・2に記入後、3に残りをまとめて記入）。ただし、証明書類は全て提出してください。

★父母等からの給付学を計上する場合、前年用裏面に月別内訳を可能な限り記入してください。また、父母等給付者の自署が必要です。

☆自宅通学者の日常生活費は、世帯一人当たりの経費（世帯年間経費／家族人数）を記入してください。

※「収入額合計」≧「支出額合計」とならない場合は、記入の誤りがないか再度見直してください。  
収入額合計は、0万円にならないよう記入してください。

必要となる証明書類は裏面に添付してください。[裏面に続く]

証明書類貼付欄

証明書類は、この欄に本紙と上下の向きをそろえて、ホチキスで上部 2 点を留めてください。

★父母等からの給付額について

下記の者が奨学金を申し込むにあたり、申込者本人への給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

○申込者氏名 \_\_\_\_\_

○父母等給付者氏名【自署】 \_\_\_\_\_ ○申込者との関係（続柄） \_\_\_\_\_

(2021年)

[千円単位：合計欄のみ 1万円未満切捨て]

1 月	千円	8 月	千円
2 月		9 月	
3 月		10 月	
4 月		11 月	
5 月		12 月	
6 月		小計	万円
7 月			

[月別に記入できない場合は、年額のみを合計欄に記入してください。]

収入計算書

私は、奨学金を申し込むにあたり、収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。

○大学名 関西大学 研究科（研究科名を記入）

○課程（該当の数字に○）

1. 修士・博士前期課程／専門職大学院課程（法科大学院を除く）
2. 博士後期課程
3. 法科大学院

○申込者氏名 \_\_\_\_\_ ○学籍番号 \_\_\_\_\_

【収入の状況】（A・Bの該当する方に、「○」を付けてください。）

**収入の若干のゆらぎについては変動に含みません。**

変動したとは、別の勤務先が変わったり、アルバイトの数が変更になった場合を指します。

A	本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、変動はありません。
B	本年見込の収入については、前年の収入金額に対して、変動しますので、以下のとおり報告します。

→このページは記入不要

→以下の各項目を全て記入（前年と変動のない  
同じ項目も同じ金額を記入）

[各項目 1万円未満切り捨て]

本年（2022年1月～12月）の収入見込額 【証明書類必要】		
	収入項目	収入額（B）
定職 (○)	定職（本人）	(年額) 万円
	定職（配偶者） [該当者のみ]	(年額) 万円
アルバイト (○)	アルバイト 1	(年額) 万円
	アルバイト 2	(年額) 万円
	アルバイト 3	(年額) 万円
	父母等からの給付額（★）	(年額) 万円
	奨学金 (申込中の奨学金は除く)	(年額) 万円
	その他の収入（利子・配当・不動産 ・年金等の公的手当て・預貯金の取崩等）	(年額) 万円
イ	収入見込額合計	(年額) 万円

申込者本人1人にかかる 本年（2022年1月～12月）の支出見込額 [申告のみ：証明書類不要]	
支出項目	支出額
日常生活費（食費・住居費・光熱費等）（☆）	(年額) 万円
授業料	(年額) 万円
通学費（定期代等）	(年額) 万円
その他の費用（書籍・遊興費・課外活動費等）	(年額) 万円
支出見込額合計（※）	(年額) 万円

[記入時の注意事項]

◎複数あるために欄が不足する場合は、合計額を記入（アルバイトは1・2に記入後、3に残りをまとめて記入）。ただし、証明書類は全て提出してください。

★父母等からの給付学を計上する場合、前年用裏面に月別内訳を可能な限り記入してください。また、父母等給付者の自署が必要です。

☆自宅通学者の日常生活費は、世帯一人当たりの経費（世帯年間経費／家族人数）を記入してください。

※「収入見込額合計」≧「支出見込額合計」とならない場合は、その事由を記載してください。  
収入見込額合計は、0万円とならないよう記入してください。

【事由】

必要となる証明書類は裏面に添付してください。[裏面に続く]

証明書類貼付欄

証明書類は、この欄に本紙と上下の向きをそろえて、ホチキスで上部 2 点を留めてください。  
 収入年額の推算が必要な場合は、下部スペースに計算式を記入し、推算した年額を表面記入欄に記入してください。

★父母等からの給付額について

下記の者が奨学金を申し込むにあたり、申込者本人への給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

○申込者氏名 \_\_\_\_\_

○父母等給付者氏名【自署】 \_\_\_\_\_ ○申込者との関係（続柄） \_\_\_\_\_

(2022年)

[千円単位：合計欄のみ 1万円未満切捨て]

1 月	千円	8 月	千円
2 月		9 月	
3 月		10 月	
4 月		11 月	
5 月		12 月	
6 月		小計	万円
7 月			

[月別に記入できない場合は、年額のみを合計欄に記入してください。]